

教育大綱関連事業の令和6年度の成果と今後の取組の方向性について

◆ 幼児期の取組

旧大綱	① すべての子どもの健やかな成長に向けた切れ目ない支援を推進します ⑥ 放課後の居場所づくりを推進します
-----	---



新大綱	① すべての子どもの健やかな成長に向けた切れ目ない支援を推進します
-----	-----------------------------------

<主な事業>

(決算額)

○産後ケア事業(すくすく子育て課)

…34,215 千円

目的	出産後間もない時期の母子に対して、心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができる支援体制を確保します。		
手段・手法	<ul style="list-style-type: none"> ・市内・市外産科医療機関等で宿泊型・通所型、助産院で訪問型を実施します。 ・母親の身体的ケア及び保健指導、栄養指導、心理ケア、授乳指導、育児相談を行います。 ・宿泊型・通所型は食事や休養の場の提供を行います。 ・利用にあたって電話や面接等で状況を確認し、他のサービス利用を含めたコーディネートを実施します。 		
R6 年度の 実績(成果) 等	指標	産後ケア事業申請者数	産後ケア利用延べ回数
	予定 (目標)	587人	1, 468人
	実績	768人	1, 936人
	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊型(令和6年度より開始) <ul style="list-style-type: none"> 実施機関 : 4か所 利用延べ人数 : 450人 ・通所型 <ul style="list-style-type: none"> 実施機関 : 6か所 利用延べ人数 : 950人 ・訪問型 <ul style="list-style-type: none"> 開業助産師委託 : 3か所 利用延べ人数 : 536人 <p><決算額の内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ・産後ケア事業委託料 34, 195千円 ・消耗品費 20千円 		
R7 年度の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで宿泊型・通所型の利用対象を、産後4か月となる前日までの母子としていましたが、妊娠37週未満で出産された母子については、出産予定日を基準にした修正月齢での利用ができるよう変更します。 ・利用額の適正化のため、費用助成額を変更し、食費相当額を自己負担とします。 		

R8 年度の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・出産後間もない時期の支援ニーズは高いことから、引き続き医療機関等との連携を強化し、市民がより安心して出産に臨み、子育てができるよう支援体制を充実させていく必要があります。
---------------	--

◆義務教育期の取組

- 旧大綱 ② 新しい時代を生きる子ども一人ひとりの確かな学力を育みます
③ 様々な体験を通し、豊かな感性を育みます



- 新大綱 ② 様々な体験を通し、主体性や積極性、困難を乗り越える力を育みます

<主な事業>

(決算額)

○中学校部活動等支援事業(指導室)

・・・42,218 千円

目的	中学校の部活動の振興を図り、体力向上や社会性を養います。				
手段・手法	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校等へ補助金を交付します。 ・部活動の外部指導者へ謝礼金を支給します。 ・全国大会等への出場にあたって派遣費用を支給します。 				
R6 年度の 実績(成果) 等	指標	部活動補助金の 交付学校数	外部指導者の人数	外部指導者の派 遣日数	部活動地域移行 推進員の人数
	予定 (目標)	9校	30人	52日	100人
	実績	9校	30人	52日	98人
	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動振興のため、中学校等へ補助金を交付しました。 ・部活動の地域指導者へ謝礼金を支給しました。 ・全国大会等への出場にあたって派遣費用を支給しました。 ・大和市中学校体育連盟へ補助金を交付しました。 〈事業内容〉 <ul style="list-style-type: none"> ・部活動補助金の交付学校数 9校 ・外部指導者の人数 30人 ・外部指導者の派遣日数 52日 〈決算額の内訳〉 <ul style="list-style-type: none"> ・指導者への謝礼 5, 274千円 ・負担金、補助金及び交付金 36, 944千円 				
R7 年度の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動振興のため、中学校等へ補助金を交付します。 ・部活動の地域指導者へ謝礼金を支給します。 ・全国大会等への出場にあたって派遣費用を支給します。 				
R8 年度の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・各校の部活動の特色により支援の要望が多岐に渡るため、補助金の交付等により、熱中症対策など健康・安全管理を十分に行うことや、部活動環境の充実を行います。 ・外部指導者の派遣による専門的な指導を行うことで、部活動の更なる活性化を進めていきます。 ・部活動指導員(教員に代わり部活動の指導及び引率が可能)の増員による教員の業務負担軽減を進めるとともに、部活動の段階的な地域展開に向けて「大和市部活動地域移行推進協議会」への支援を継続していきます。 				

旧大綱	② 新しい時代を生きる子ども一人ひとりの確かな学力を育みます
	⑥ 放課後の居場所づくりを推進します



新大綱	③ 質の高い学習と豊かな心を育む学びを推進します
-----	--------------------------

＜主な事業＞

(決算額)

○小学校図書館教育推進事業(指導室)

・・・60,913 千円

目的	学校図書館の機能を十分発揮できるよう、図書環境の充実を図ります。		
手段・手法	<ul style="list-style-type: none"> ・国が定める学校図書館図書標準に基づき、計画的に図書を購入します。 ・各小学校の学校図書館に学校司書を配置します。 ・子どもたちの読書活動推進のため、調べる学習コンクールを開催します。 		
R6 年度の 実績(成果) 等	指標	学校図書館蔵書数	学校図書館図書標準充足校
	予定 (目標)	217, 160冊	19校
	実績	215, 291冊	19校
	<ul style="list-style-type: none"> ・国が定める学校図書館図書標準に基づき、計画的に図書を購入しました。 ・各小学校に学校司書を1人配置しました。 ・蔵書の電算管理システムを用いて、データの活用を進めました。 ・図書館、小学校の5、6年生及び特別支援学級の教室に、新聞を配架しました。 ・読書フェスティバル及び調べる学習コンクールを開催しました。 <p>＜決算額の内訳＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館スーパーバイザー報酬 1, 712千円 ・学校司書報酬・手当(19人) 41, 701千円 ・図書館用図書等消耗品費 15, 593千円 ・図書館システム利用料、その他 1, 907千円 		
R7 年度の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・国が定める学校図書館図書標準に基づき、計画的に図書を購入します。 ・各小学校に学校司書を1人配置します。 ・蔵書の電算管理システムを用いて、データの活用を進めます。 ・図書館に新聞を配架及びデジタル新聞のアカウントを各学校に配付します。 ・図書館を使った調べる学習コンクール並びに読書感想文及び図書館を使った調べる学習コンクールの表彰式を開催します。 		
R8 年度の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き学校図書館における正確な蔵書管理及び円滑な蔵書検索を可能にするシステム活用を推進します。また、学校図書館の「読書センター」「情報センター」「学習センター」としての役割がより効果的なものとなるよう、計画的な蔵書の更新やICT機器を活用した新聞活用など環境の整備を行っています。 		

目的	学校図書館の機能を十分発揮できるよう、図書環境の充実を図ります。		
手段・手法	<ul style="list-style-type: none"> ・国が定める学校図書館図書標準に基づき、計画的に図書を購入します。 ・各中学校の学校図書館に学校司書を配置します。 ・子どもたちの読書活動推進のため、調べる学習コンクールを開催します。 		
R6 年度の 実績(成果) 等	指標	学校図書館蔵書数	学校図書館図書標準充足校
	予定 (目標)	128, 080冊	9校
	実績	132, 312冊	9校
	<ul style="list-style-type: none"> ・国が定める学校図書館図書標準に基づき、計画的に図書を購入しました。 ・各中学校に学校司書を1人配置しました。 ・蔵書の電算管理システムを用いて、データの活用を進めました。 ・図書館、全ての通常の学級及び特別支援学級の教室に、新聞を配架しました。 ・読書フェスティバル及び調べる学習コンクールを開催しました。 		
	<決算額の内訳> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館スーパーバイザー報酬 856千円 ・学校司書報酬・手当(19人) 19, 533千円 ・図書館用図書等消耗品費 10, 074千円 ・図書館システム利用料、その他 601千円 		
R7 年度の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・国が定める学校図書館図書標準に基づき、計画的に図書を購入します。 ・各中学校に学校司書を1人配置します。 ・蔵書の電算管理システムを用いて、データの活用を進めます。 ・図書館に新聞を配架及びデジタル新聞のアカウントを各学校に配付します。 ・図書館を使った調べる学習コンクール並びに読書感想文及び図書館を使った調べる学習コンクールの表彰式を開催します。 		
R8 年度の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き学校図書館における正確な蔵書管理及び円滑な蔵書検索を可能にするシステム活用を推進します。また、学校図書館の「読書センター」「情報センター」「学習センター」としての役割がより効果的なものとなるよう、計画的な蔵書の更新やICT機器を活用した新聞活用など環境の整備を行っています。 		

旧大綱 ④ 安全で安心して学校生活を送れる環境を整えます



新大綱 ④ 安全で安心して学校生活を送れる環境を整えます

<主な事業>

(決算額)

○小学校大規模改修事業(教育総務課)

・・・356,185 千円

目的	児童及び学校関係者の学校生活における教育環境の向上を図ります。		
手段・手法	・建設年度及び現在の状況を総合的に判断し、学校施設の改善や設備の新設・更新を行います。 ・文部科学省「学校施設環境改善交付金」の対象事業となるものについては、「施設整備計画」を策定し、整備を行います。		
R6 年度の 実績(成果) 等	指標	小学校大規模施設改修等の整備・改善件数	施設整備計画
	予定 (目標)	12件	1件
	実績	12件	1件
	・市立小学校における老朽化した施設の整備・改善を行いました。 (事業内容及び決算額の内訳) ・給水設備改修工事(文ヶ岡小) 26, 317千円 ・屋上外壁改修工事(大和小) 87, 534千円 ・外壁塗装改修工事(草柳小) 73, 142千円 ・体育館照明設備改修事業(林間小、桜丘小、渋谷小) 31, 767千円 ・教室改修工事(中央林間小) 13, 521千円 ・受変電設備機器交換工事(林間小、草柳小) 10, 632千円 ・非常階段塗装改修工事(西鶴間小) 7, 755千円 ・自火報交換(南林間小)、ポンプ改修(深見小) 10, 253千円 ・外トイレ改修工事(柳橋小、南林間小、引地台小) 46, 415千円 ・プール解体工事(林間小) 27, 973千円 ・体育器具庫設置工事(林間小) 20, 876千円		
R7 年度の 取り組み	・市立小学校における老朽化した施設の整備・改善を行います。		
R8 年度の 方向性	・施設整備を実施する中では、各種補助金の動向にも注視しつつ、常に現状を見極め優先順位の見直しを含め、適正な時期の改修を進めていきます。		

◆義務教育期～青年・成人期の取組

旧大綱 ⑤ 多様性を尊重し、他者と共に生きる社会性を育みます



新大綱 ⑤ お互いの存在を認め合い、思いやる心とつながる力を育みます

<主な事業>

(決算額)

〇いじめ等対策事業(指導室)

・・・28,297 千円

目的	市立小中学校におけるいじめの撲滅を目指すとともに、子どもたちが安心して学校生活が送れるような学校づくりに取り組みます。				
手段・手法	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止を学校指導者・地域で考え、行動に移せるよう教育フォーラムを開催します。 ・児童支援中核教諭に伴う非常勤講師を配置します。 ・全小中学校に対して児童・生徒指導研修会(訪問研修)を実施します。 ・匿名報告相談アプリを市内全中学校生徒及び全小学校5・6年生児童が使用できる環境を整備します。 ・指導室に学校支援員を配置し、児童生徒指導対応への充実を図ります。 ・指導室にスクールロイヤーを配置します。 				
R6 年度の 実績(成果) 等	指標	リーフレットの 配布枚数	フォーラムの開催 回数	1人1台端末による アプリ登録率	スマートフォン・PC等 によるアプリ登録率
	予定 (目標)	4,500枚	1回	100%	1%
	実績	4,500枚	1回	100%	1.39%
	<ul style="list-style-type: none"> ・全小学校において指導体制の充実を図るため、児童支援中核教諭を校内から選任し、その授業代替要員として非常勤講師を県費と市費で配置しました。 ・児童生徒指導対応への充実を図るため、指導室に校長を経験し児童生徒指導に関する豊かな知識を有する、学校支援員を引き続き配置しました。 ・大和市いじめ防止基本方針に基づき、いじめ問題対策連絡協議会や、いじめ問題対策調査会を定期的に開催しました。 ・匿名報告相談アプリを活用し、いじめ等の問題解決に努めました。 <p><決算額の内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常勤特別職・会計年度任用職員報酬・手当等 20,404千円 ・委託料(匿名報告相談支援・スクールロイヤー業務委託等) 7,693千円 ・講師謝礼・記念品・消耗品その他 200千円 				
R7 年度の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・全小学校において指導体制の充実を図るため、児童支援中核教諭を校内から選任し、その授業代替要員として非常勤講師を県費と市費で配置します。 ・大和市いじめ防止基本方針に基づき、いじめ問題対策連絡協議会や、いじめ問題対策調査会を定期的に開催します。 ・匿名報告・相談アプリケーションを活用し、いじめ等の問題解決に努めます。 ・児童生徒指導に係る困難化・複雑化する事案が多発していることから、法的観点からの助言をもらい早期から学校組織として対応を図るため、指導室にスクールロイヤーを配置します。 				

R8 年度の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ問題対策連絡協議会やいじめフォーラムの取組を通して、いじめや不登校の未然防止の環境づくり、教職員の指導力・支援力の向上など、共感的な児童生徒理解と肯定的な指導観に立った児童生徒指導を図ります。 ・匿名報告相談アプリについて、市立全中学校生徒及び市立全小学校の5、6年生の児童の端末からも報告相談できることを広く周知し、継続して学校と連携していじめの早期発見・早期対応を図ります。 ・児童生徒指導の複雑化に伴い、教職員が対応に苦慮することを解消するため、法律的な見地からの助言を求められることから、スクールロイヤーを活用した、いじめの解消のための取組を図ります。
---------------	--

◆青年・成人期の取り組み

旧大綱 ⑦ 健康に関する教育を推進します



新大綱 ⑥ スポーツや文化・芸術活動に参加できる取り組みを推進します

<主な事業>

(決算額)

○地域スポーツ推進事業(スポーツ×ライフ課)

・・・7,804 千円

目的	市民が主体的にスポーツに取り組み、世代を超えた交流が促進されるよう、地域スポーツの推進を図ります。			
手段・手法	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ関連イベントを実施し様々な場面で「する」「みる」「ささえる」「つながる」それぞれの分野からスポーツに親しむことができる機会を提供します。 ・総合型地域スポーツクラブの活動を支援します。 ・本市をホームタウンとする「横浜F・マリノス」との連携を図り、スポーツへの関心を高めます。 			
R6 年度の 実績(成果) 等	指標	総合型地域スポーツクラブ設置数	「夢の教室」実施クラス数	出前講座「スポーツだいすき！」実施回数
	予定 (目標)	3団体	68クラス	15回
	実績	3団体	67クラス	18回
	<ul style="list-style-type: none"> ・「夢の教室」67回 1,997人 ・「トップスポーツ観戦デー」2回 2,201人 ・「スポーツだいすき！」18回 403人 ・エンジョイサッカーwith 横浜 F・マリノス 1回 200人 ・大和・綾瀬スポーツ連携事業 1回 3,232人 <p><決算額の内訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「夢の教室」開催事業 5,550千円 ・「トップスポーツ観戦デー」1,100千円 ・「パブリックビューイング」55千円 ・大和・綾瀬スポーツ連携事業 1,000千円 ・啓発グッズ 99千円 			
R7 年度の 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・JFA こころのプロジェクト「夢の教室」の開催 ・「トップスポーツ観戦デー」の開催 ・大和・綾瀬スポーツ連携事業の開催 ・総合型地域スポーツクラブの活動支援 ・出前講座「スポーツだいすき！」の開催 ・キャンパス体験「スポーツキャンプ in 日体大」の開催 			
R8 年度の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症、感染症等に配慮しながら、安全に事業を実施できるように努めます。 ・他市との連携を図り、広域的にスポーツを展開することで交流を促せる取組を検討します。 ・観戦スポーツの誘致、ホームタウンチームと連携強化を行いスポーツへの関心を高めます。 ・SNS含む各種広報媒体を通じた情報提供を行うことで、より多くの市民がスポーツに触れる機会を創出します。 			

旧大綱	⑧ あらゆる世代の知性を高め人生を豊かにする読書活動を促進します
	⑨ 「人生100年時代」に輝く「学び」の取り組みを推進します

↓

新大綱	⑦ 学習の機会を提供し、学びの輪を広げ、人と人とのつながりを創出します
-----	-------------------------------------

<主な事業>

(決算額)

○図書館管理運営事業(図書・学び交流課)

・・・557,059 千円

目的	図書館の円滑な管理運営を行います。		
手段・手法	・指定管理者による管理運営を行います。 ・図書館の運営に必要なインフラの管理をします。		
R6 年度の 実績(成果) 等	指標	指定管理者との協議回数	
	予定 (目標)	6回	
	実績	6回	
	・指定管理者制度を活用し、市内3図書館の管理運営を行いました。 〈事業内容〉 ・指定管理者による管理運営の実施 大和市立図書館、中央林間図書館、渋谷図書館 〈決算額の内訳〉 ・指定管理料 404, 459千円 ・光熱水費 19, 090千円 ・システム使用料 73, 789千円 ・中央林間図書館賃料 39, 815千円 ・その他 19, 906千円		
R7 年度の 取り組み	・指定管理者制度を活用し、市内3館の図書館の管理運営を行います。		
R8 年度の 方向性	・大和市立図書館、中林間図書館及び渋谷図書館を管理運営する指定管理者と協議、調整を行い、図書館の円滑な運営を図ります。		